



# 自衛隊栃木地方協力本部

ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財「山あげ祭」で広報展！  
～自衛隊サマー・フレンドシップキャンペーン開始とともに～  
まずは、来場者に話しかける！！



賑わう自衛隊ブース（自衛隊の説明の様子）



1/2tトラックの運転席で記念撮影



栃木地本キャラクター「りく」の顔出しパネルで記念撮影



来場者に熱く語る副本部長



制服試着で記念撮影



募集相談員による説明の様子

「自衛隊サマー・フレンドシップキャンペーン」期間中ということで他部隊からの支援（北宇都宮 末吉1陸曹）、臨時勤務（宇都宮 菊池陸士長）とともに所員一同「フレンドリーに積極的に来場者に話しかける作戦」で、自衛隊の魅力をアピールした。27日は、栃木地本副本部長（防衛事務官 板谷貴晴）が学生に積極的に話しかける一幕もあった。

大田原地域事務所は「この夏、大田原地域事務所は、この夏の暑さ以上に熱く、積極的な広報で活動していく。今後も、各協力団体と連携し「地域密着型」の広報で募集広報の強化を図っていく」としている。

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井1陸尉）は、自衛隊サマー・フレンドシップキャンペーンが開始となり、7月26日（金）及び27日（土）の二日間、那須烏山市・山あげ祭（ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財）において広報展を出展した。

26日は、1/2tトラックの展示を行い、多くの来場者がヘルメットをかぶり、運転席に座るなど、自衛隊のリアルな魅力を体感してもらうことができた。山あげ会館前に栃木地本キャラクターとちまも3兄弟「りく」の顔出しパネルを設置し、PRに努めた。また、両日とも自衛隊募集相談員大田原支部の積極的な支援を頂いた。